

第1章 政策の基本 「人づくり」

ライフステージ

子ども

若者

大人

シルバー世代

人をはぐくむ

成長の基礎をはぐくむ
人として生きる力を
はぐくむ

自らの可能性をはぐくむ

挑戦する心をはぐくむ

子育て世代
子育て力をはぐくむ

人を活かす

多様な能力を活かす

シルバー世代の知恵と能力を活かす

文化・スポーツによる健全な心身の形成や世代間交流の促進

第2章 重点戦略

重点戦略1 暮らしを支える安心戦略

安心の子育て環境づくり プロジェクト

地域でつくる福祉環境 プロジェクト

元気で健やかな暮らし実現 プロジェクト

地域コミュニティ再生 プロジェクト

日々の暮らしの安全・安心実現 プロジェクト

重点戦略2 明日を拓く成長戦略

パワーアップとちぎ プロジェクト

フードバレーとちぎ プロジェクト

観光立県とちぎづくり プロジェクト

個性輝くとちぎの地域づくり プロジェクト

重点戦略3 未来につなぐ環境戦略

協働による環境学習・環境保全活動の推進 プロジェクト

環境を起点とする活力の創出 プロジェクト

人と自然が共生する“とちぎ”の実現 プロジェクト

第3章 戦略の推進に向けて(仮称)

1 多様な主体のパートナーシップ

2 地方分権の実現

3 行財政基盤の確立

政策の基本

人づくり

とちぎの未来を担い、今を支える、魅力と活力あふれる「人づくり」を目指す。

“とちぎ”づくりの原点は「人づくり」。その基本となる教育・文化・社会参画等、個人のパーソナリティや社会性の形成等について、ライフステージに応じて取り組む。

ライフステージ

子ども

若者

大人

シルバー世代

人をはぐくむ

自らの力を高め、夢をはぐくみ、挑戦を続ける人づくりを目指す。

成長の基礎をはぐくむ

自らの可能性をはぐくむ

挑戦する心をはぐくむ

人として生きる力を
はぐくむ

子育て世代

子育て力をはぐくむ

人を活かす

自らの力を広め、絆をはぐくみ、地域を創る人づくりを目指す。

多様な能力を活かす

シルバー世代の知恵と能力を活かす

文化・スポーツによる健全な心身の形成や世代間交流の促進

重点戦略1

暮らしを支える安心戦略

健やかで安心な暮らしを実現するために、5つのプロジェクトを重点的に推進

【現状と課題】

本県では約30年後には2割程度の人口減少が見込まれる中、県民が安心して子どもを産み育てることができる環境づくりが求められている。
 本県では約30年後には10人に4人が高齢者となり、一人暮らしの高齢者の増加が見込まれる中、高齢者が安心して暮らせる社会づくりが求められている。
 障害者一人ひとりが、社会を構成する一員として自立し、自ら望む生活が可能となる社会の実現が求められている。
 県民一人ひとりが長寿社会を健やかに過ごすため、生涯にわたり健康の増進を図るための環境づくりが求められている。
 価値観やライフスタイルが多様化し、家族や地域のつながりの希薄化が懸念される中、防犯・防災や地域福祉など地域コミュニティが持つ機能の維持・確保が求められている。
 食の安全を脅かす事件や高齢者・子ども・女性をねらった事件・事故等が後を絶たない中、日々の生活における安全・安心の確保が求められている。

【プロジェクト1】 安心の子育て環境づくり プロジェクト

次の時代を担う子どもたちが、健やかに生まれ育ち、それぞれの家庭や地域で、心豊かに暮らせる環境の整備を目指す。

【プロジェクト2】 地域でつくる福祉環境 プロジェクト

高齢者や障害のある人などが、地域とのつながりの中で、安心して、自立した生活を送れる環境の整備を目指す。

【プロジェクト3】 元気で健やかな暮らし実現 プロジェクト

長寿社会にあって、すべての県民が、生涯を通じて、心身ともに健康にいきいきと暮らせる環境の整備を目指す。

【プロジェクト4】 地域コミュニティ再生 プロジェクト

住民が力を合わせて地域づくりや防犯・防災等に取り組むことにより、人と人がつながり合うあたたかな地域コミュニティの再生を目指す。

【プロジェクト5】 日々の暮らしの安全・安心 実現プロジェクト

食の安全や地域の交通安全を確保するとともに、生活に直結する様々な問題の相談体制等を強化することにより、安全で安心な生活の実現を目指す。

：めざすところ
：重点的取組

重点戦略2

明日を拓く成長戦略

活力と魅力あふれる地域をつくるために、4つのプロジェクトを重点的に推進する。

【現状と課題】

本県が、今後とも活力ある地域として発展を続けるためには、「ものづくり」分野の強みを活かしながら、知恵と技術による高付加価値化や成長力のある新産業を創出することが求められている。

全国に誇れる農産物を産出している本県の農業をさらに発展させていくには、消費者ニーズに対応した取組や他産業との連携による取組を進めることにより、農を起点とした産業の振興や地域の活性化を図ることが必要である。

本県の産業構造は、製造業の割合が高く、景気動向の影響を受けやすいことから、内需型産業の育成を図り、国内外の環境変化に対応できる産業構造を構築していく必要がある。

本県が、豊かで活力ある地域として発展していくためには、観光資源などを活用し、効果的な情報発信を行うことにより、国内外からの誘客を促進することが求められている。

暮らしを取り巻く状況が大きく変化する中で、地域が真に輝くためには、県民や企業などの多様な主体の参画と協働により、それぞれの地域がその役割と特色を活かした魅力ある地域づくりが求められている。

【プロジェクト1】 パワーアップとちぎ プロジェクト

本県の成長を牽引する産業や力強い農業を振興し、県内産業の競争力と成長力の強化を目指す。

【プロジェクト2】 フードバレーとちぎ プロジェクト

本県の良質で豊かな水や農産物を活かし、食品産業など地域に密着した内需型の産業を成長産業として振興を図ることにより、国内外の環境変化に対応できる厚みのある産業構造の構築を目指す。

【プロジェクト3】 観光立県とちぎづくり プロジェクト

観光資源をはじめとした恵まれた地域資源を活用し、観光地としての魅力向上のための取組を推進し、国内外からの交流人口を増大させることにより、地域の活性化を目指す。

【プロジェクト4】 個性輝くとちぎの地域づくり プロジェクト

住民協働のもと、地域が主体となった地域づくりを推進し、交流と連携を促進していくことで、地域の自立と持続的な発展を目指す。

：めざすところ
：重点的取組

重点戦略3

未来につなぐ環境戦略

地球と人にやさしい“エコとちぎ”を実現するために、3つのプロジェクトを重点的に推進する。

【現状と課題】

これまでの大量生産・大量消費・大量廃棄の社会経済活動が、エネルギー消費の増大や廃棄物の増加などの問題を引き起こし、さらに、温暖化の進行による自然災害や水・食料不足等も深刻化する中で、県民一人ひとりの暮らしやあらゆる産業の生産・事業活動において、環境負荷の低減を図ることが求められている。

我が国は一次エネルギーの自給率が低いことから、その安定的な確保が課題となっており、太陽光や水力、森林など本県の恵まれた資源を活かしたエネルギーの積極的な導入が求められている。

環境に関する技術・産業は、新たな需要と雇用を生む分野と期待されており、環境と経済が循環する持続的発展が可能な社会を構築することが求められている。森林や里山林などの荒廃や野生動植物の生息・生育地の減少、外来種等による生態系の攪乱などの問題が生じており、全国に誇れる本県の貴重で優れた自然を保全していくことが求められている。

【プロジェクト1】

協働による環境学習・環境保全活動の推進プロジェクト

環境について自ら学び、自ら行動する機会や場を提供することにより、県民誰もが実践するエコな暮らしの確立を目指す。

【プロジェクト2】

環境を起点とする活力の創出プロジェクト

地域資源を活かしたエネルギーの地産地消の促進や、環境関連の技術・産業を育成・集積することにより、地域経済の活性化や地域の活力向上を目指す。

【プロジェクト3】

人と自然が共生する“とちぎ”の実現プロジェクト

とちぎの豊かで優れた自然環境を守り育てながら、その恵みを本県の貴重な財産として将来に引き継ぎ、人と自然が共生する“とちぎ”の実現を目指す。

：めざすところ
：重点的取組